

令和元年度 第5回高松圏域自立支援協議会運営会議 議事録

日時：令和元年8月9日（金）10：00-12：00

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センターAV会議室

参加者：香川中部養護学校、高松市保健センター、
高松市障がい福祉課、直島町住民福祉課
就労支援部会）かがわ総合リハビリテーションセンター
障がい者就業・生活支援センターオリーブ
精神保健福祉部会）障がい者地域生活支援センターほっと
相談支援部会）障がい者生活支援センターたかまつ
身体障がい者支援部会）障がい者生活支援センターあい
知的障がい者支援部会）相談支援センターりゅううん
こども部会）地域生活支援センターこだま
当事者団体・家族会連絡会）相談支援事業所ライブサポートセンター
居宅サービス事業所連絡会）地域活動支援センタークリマ
事務局）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点
会長）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

15名

議題①各部会等報告

○就労支援部会

- ・8/7 しごとサロンたかまつ実施終了。
- ・8/28 午後、ジョブチャレかがわ 2019 開催予定。
- ・11/20 午後、香川障がい者雇用フォーラム 2019 開催予定。

○精神保健福祉部会

- ・ピアサポーター精神保健福祉部会合同研修会のグループワークに、ピアサポ養成研修を終えたばかりの5名程が参加予定。
- ・家族支援の在り方 WG…圏域内の家族会や家族教室、家族支援に関する取り組みについて情報取集中。

○相談支援部会

- ・相談支援事業所ナビット、相談支援事業所きゃらが8月～相談支援事業開始。

○身体障がい者支援部会

- ・報告事項なし。

○知的障がい者支援部会

- ・8/2 分渡部氏講演会について、約90名の参加があった。講演では親亡き後の不安（課題）として、お金で困らないための準備、生活の場の確保、日常生活で困った時の支援への準備

が挙げられていた。氏が主催する親なきあと相談室は全国で55ヶ所ほどある。相談室ではまず悩みと優先順位の整理を行い、必要により福祉だけではなく遺言や信託の相談先も紹介されている。

○発達障害部会

・報告事項なし。

○こども部会

・次回9月に部会開催予定。

・8/6のSSW・教育CDとの研修会には部会から5名が参加した。

・児発・放デイの事業所の情報について、年内中に協議会HPにアップできるようにしたい。

○医療的ケア部会

・報告事項なし。

○当事者団体・家族会連絡会

・9/6に実行委員会開催予定。

○居宅サービス事業所連絡会

・本日8/9午後、実行委員会実施予定。

○地域生活支援拠点検討部会

・緊急時短期入所受け入れについて、虐待案件はこれとは別に行政が対応する。高松市の担当者も緊急時と虐待で明確に分けている。

○高松市障がい者基幹相談支援センター

・特記事項なし。

議題②事務局より

○高松圏域自立支援協議会の課題について

・各部会でそれぞれ課題に取り組んでおり、それぞれが活発に活動できているのは良い。しかし、一方で把握された課題が手付かずのまま消えていく、という状況もある。引っ張る人の熱量に左右されることや、相談支援の課題に寄りがちである現状もある。

⇒優先順位をつけること（実現可能かどうかという視点も必要）や、少人数であっても必要性があるかどうかの判断が行える（公平性の視点）ことが必要。

⇒協議会の中で「新たな地域課題を抽出し、整理する場（運営会議の前段の場）」が必要ではないかと確認。

○後援名義申請について

・11/28-29で開催予定の「身体障害者リハビリテーション研究集会2019」から後援依頼が来ている。

⇒承認の方向で手続きを確認する。

○第2回全体会について

・10/3（木）で実施の方向。

○予算管理について

・略。

次回9月13日（金）10：00-12：00 かがわりハ AV会議室にて。*9：15-9：45 打合会